

教育問題に関する「グループ研究発表会」 を行いました（3年）

7月29日(水)教育創造コースの3年生が、教育創造コースの活動の集大成となるグループ研究発表会を行いました。生徒達は昨年11月下旬から4,5人で班を作り、教育問題に関するテーマを設定し、グループで研究を行ってきました。今年の1月には中間発表会を行い、その後3～5月の休校中に香川大学の先生方からメール等でアドバイスをいただきながら研究を進めてきました。



プレゼンテーションソフトを使って、各班4分間の発表を行いました。発表には、各班でさまざまな工夫が見られました。左下の写真は、5班が電子の動きをタブレットを利用して提示している様子です。

班	研究テーマ一覧（3年生）
1	SNS の浸透による教育上の問題
2	Efficient Style Of Study
3	ジェンダーと日本の教育について～LGBT に着目して～
4	学校給食の役割と教師の課題
5	ICT を利用した新しい教育の在り方
6	教師の労働時間～フィンランドと比べて～
7	学区制度について
8	世界の ICT 教育について～ICT を活用した授業形態～
9	諸外国の大学入試と日本の比較
10	効率的な学習方法



最後に香川大学教育学部の毛利先生と香川県教育委員会の笠井先生より、講評をいただきました。

今春本校を卒業し、香川大学教育学部に入学した1期生達も、後輩の応援に駆けつけてくれました。



ご指導いただいた香川大学教育学部の先生方、本当にありがとうございました。

今後とも、教育創造コースの生徒達の活動に注目して下さい！！